

えんがわ

第29号

2009年8月発行

発行元
衣笠病院グループ
横須賀市小矢部
2-23-1
Tel.046-852-1182

憧れの訪問看護

衣病訪問看護ステーションに就職し、あつという間に10年が過ぎました。訪問看護師は看護学校時代からの夢でした。結婚し転居した事で、自宅に一番近い衣笠病院で勤めさせて頂いております。今では一番古いスタッフで、新人のお手本となる役割なのでしょうが、実際は・・・。逆に学ぶ事が多いものです。色々な事を経験させて頂き、関わる事で、笑顔や勇気を逆にもらい、励まされ、癒されています。自分がいかに支えられているのか実感し、日々過ごせている事に感謝の気持ちで一杯です。現在、衣笠のスタッフ

は30歳半ばから40歳後半のスタッフが8名います。所長の口癖は「うちは綺麗な人しか採用しない。」との事です。御想像にお任せしますが、一度ステーションに遊びに来て下さい。とびっきりの笑顔で、管理者が皆様を出迎えてくれる事は間違いありません。これからも、皆様のお役に立てる様に努力していきます。



衣病訪問看護
ステーション
看護師
田上 裕美子

ひえんとくがちや在宅モ電

自然放射線

放射線には、自然放射線と人工放射線の2種類があります。自然放射線は、大地や食物の中に、ラジウムやカリウムなど天然の放射性物質があり、それから絶えず放射線が出ています。また、宇宙から地上に降り注ぐ宇宙線と呼ばれる放射線もあります。地球上で生活している我々は、この自然放射線を受けながら、生活をしています。人工放射線は、人工につくられる放射線であり、X線写真やガン治療などの医療分野、大きい機器を分解せずに検査をする非破壊検査で使用するX線がこれに当たります。我々人間は、生きていく間に、どんなこと

をしても、放射線を防ぐことはできませんが、芋の発芽を防ぐのに用いられたり、空港にある、手荷物を確認する機器にも使用したり、意外と身近なところで生活とかかわりを持つているのです。

衣笠病院 放射線科
技師長 松村 高宏



夏の強い日差しにも負けず、子供たちは海やプールで元気に遊んでいますね。今でこそ日焼けや紫外線にばかり気を取られています。ですが、自分もウン十年前はそうだったなあ・・・と、泳ぐ事が3度の飯より好きだった昔を思い出します。

